

令和4年度事業報告書

第1 概要

暴力団等反社会的勢力の壊滅に向け、福井県警察、福井弁護士会民暴委員会、当センターが一体となって粘り強く対策に取り組んできた結果、暴力団組員の減少など、一定の効果が表れているところではあるものの、県内には対立抗争している暴力団の傘下組織が依然として存在している状況にある。未曾有のコロナ禍は、暴力団の資金源活動にも多大な影響を及ぼし、全国的にも共生者等を利用した特殊詐欺や公的給付金の不正受給など、社会経済情勢の変化に応じて多種多様にわたり、ますます巧妙化している。

その中で、当センターの事業活動は、「暴力のない安全で住みよい福井県」を実現するため、令和4年度事業計画に沿って次の4項目の事業を推進した。

事業内容

- 1.暴力団員による不当な行為の被害者等に対する支援（公益目的事業1）
- 2.地域及び職域における暴力団員からの不当要求行為の予防活動に対する支援（公益目的事業2）
- 3.少年及び離脱希望者に対する暴力団からの影響を排除するための支援（公益目的事業3）
- 4.不当要求行為の予防に関する知識の普及、思想の高揚を図るための広報啓発（公益目的事業4）

その結果、コロナ禍による中止や延期となっていた各種行事や会議も徐々に緩和され、講習事業や県民大会は、感染防止対策を講じながら開催することができた。また、財政基盤拡大のため、会員の新規獲得に努め、会員数及び収入も増加となった。

第2 事業内容

公益目的事業1 被害者等に対する支援事業（定款第4条第1号、第2号、第3号の事業）

事業名	事業の内容
無利子貸付	該当なし
被害者見舞金支給	該当なし
暴力追放相談	① 警察OB3名の暴力追放相談委員の常駐と、委嘱弁護士21名（毎週金曜日午後無料法律相談、当番制）による暴力相談で、被害の未然防止及び救済措置 ・暴力に関する相談158件受理 ○受理対応 常設相談室における面接相談 21件 電話相談 104件 その他 33件 ○相談内容別 刑罰法令違反等 1件 センター事業関連 2件 その他(属性照会含む) 155件 ○処理結果 センター処理 155件 警察への引継 3件

事業名	事業の内容
暴力追放相談	② 事業者からの暴力団排除条例に基づく、取引先の属性に関する照会業務 ③ 民事介入暴力事案等に対する三者協定に基づき、福井県警察、福井弁護士会との三者合同の「民事介入暴力等対策研究会」（7月20日） ④ 暴力団事務所使用差止訴訟等、打合せ三者会議（警察、弁護士会、センター10月14日） ⑤ 民事介入暴力対策全国大会 オンラインによる参加（5月13日 沖縄県大会、11月18日 高知県大会）

公益目的事業2 地域及び職域への予防活動に対する支援事業（定款第4条第4号、第5号、第6号、第11号の事業）

事業名	事業の内容
地域・職域支援	① 地域・職域が開催する暴力団排除活動や集会、研修等に参加し、講演等を通して反社会的勢力との一切の関係遮断、暴力団排除活動の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・福井県企業防衛対策協議会（4月19日） ・福井県銀行警察連絡協議会（書面） ・福井県犯罪被害者等支援連絡会議（5月18日） ・社会を明るくする運動福井県推進委員会（5月20日） ・福井県証券警察連絡協議会（6月2日） ・足羽川ダム建設事業に関する不当要求行為等対策連絡会（7月25日） ・福井県公益事業暴力追放連絡協議会（書面） ・福井県生命保険防犯対策協議会（8月3日） ・吉野瀬川ダム建設事業不当要求行為等対策連絡会（11月7日） ・交通安全、暴力追放合同年末街頭キャンペーン(敦賀市) ・警察官専科教養講師派遣（12月22日）
調査及び情報収集	① 暴力団排除活動に関する調査及び情報収集並びに相談技術の向上を図るための研修、会議等に参加 <ul style="list-style-type: none"> ・全国暴追センター相談員研修（4月21日 オンライン研修） ・中部ブロック暴追センター連絡協議会（6月22日） ・暴力追放セミナー（愛知県 7月5日） ・全国暴追センター専務理事研修（9月15日） ・海外安全対策会議（公共政策調査会 令和5年2月28日） ・北陸三県連絡協議会（富山県 令和5年3月17日） ② 暴力団関係情報を積極的に収集するとともに、全国のセンターと連携した資料のデータベース化

事業名	事業の内容
責任者講習	① 福井県公安委員会から委託を受け、事業者が選任した不当要求防止責任者に対する不当要求防止責任者講習 選任時講習 5回 158人 定期講習 8回 510人 合計 13回 668人 (一般 556人 公務員 112人) ・ 民暴弁護士の講演 10回 ・ 暴力追放DVDやパワーポイントの活用 ・ 応問形式による効果的な講習 ・ 各種教材、資料の配布 ・ 講習カリキュラムの検討

公益目的事業3 少年及び暴力団離脱希望者に対する支援事業 (定款第4条第7号、第8号、第10号の事業)

事業名	事業の内容
少年保護対策	① 少年指導委員研修会への講師の派遣(11月10日)
社会復帰支援	① 社会復帰対策協議会総会 (7月27日) ② 社会復帰者受入協力企業との連携及び新規受入企業の開拓

公益目的事業4 広報啓発事業 (定款第4条第9号の事業)

事業名	事業の内容
暴力追放県民大会	① 「暴力追放福井県民大会」 (11月1日 ユーアイふくい) ② 暴排意識の高揚を目的として、暴力追放活動に功労のあった6団体、2個人に表彰状又は感謝状及び記念品を贈呈 (表彰伝達 11月1日)
普及宣伝活動	① 各種広報資料の作成配布等 暴力団排除意識の高揚と事業の効果的推進等を図るための各種広報資料の作成及び配布 ・ 機関紙「暴追ふくい」第60号、第61号 ・ 民暴のしおり ・ 暴力団等に対する基本的対応要領 ・ 全国センターだより ・ 暴力追放センターチラシ ・ 暴力追放センター広報ポスター ・ 「暴力団排除事業所」「暴力団排除の店」「暴力団排除宣言」シール

事業名	事業の内容
普及宣伝活動	<ul style="list-style-type: none"> ・「暴力追放事業所」「賛助会員之章」プレート ・暴力追放「クリーナークロス」 ・暴力追放「ウェットティッシュ」 <p>② ホームページ 事業活動状況、暴追マニュアル等の広報</p> <p>③ 全国センターだより センターだより寄稿 冬号(105号)</p> <p>④ 不当要求に対する対応要領等を紹介した暴追DVDの視聴覚教材等の新規購入と貸出</p> <p>⑤ 「ふくぼう通信」 ホームページの専用ページで配信（偶数月発行、会員対象）</p> <p>⑥ 表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中部ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会による暴力追放功労者及び団体表彰 <ul style="list-style-type: none"> 暴力追放功労団体 1 団体 暴力追放功労者 1 個人 （表彰伝達 7月8日） ・ 全国暴力追放運動推進センターによる暴力追放功労者及び団体表彰 <ul style="list-style-type: none"> 暴力功労者表彰 1 個人（銅章） 感謝状 1 団体 （表彰伝達 12月12日）

その他（定款第4条第12号の事業）

事業名	事業の内容
センター運営	<p>① 理事会の開催</p> <p>第1回 通常理事会（4月25日）</p> <p style="padding-left: 20px;">事業報告・決算関係の承認</p> <p style="padding-left: 20px;">副会長、顧問及び参与の選任同意等 業務報告</p> <p>臨時理事会（書面）</p> <p style="padding-left: 20px;">理事長及び専務理事の選任</p> <p style="padding-left: 20px;">副会長、顧問及び参与の選任同意 業務報告</p> <p>第2回 通常理事会（5年3月14日）</p> <p style="padding-left: 20px;">事業計画・予算等の承認</p> <p style="padding-left: 20px;">規程の変更、顧問及び参与の選任同意等 業務報告</p> <p>② 評議員会の開催</p> <p>定時評議員会（5月12日）</p> <p style="padding-left: 20px;">理事及び監事の選任</p> <p style="padding-left: 20px;">評議員及び評議員長の選任</p>

事業名	事業の内容
センター運営	<p>事業計画・予算の報告等 事業報告・決算関係の承認</p> <p>③ 暴排支援自販機の稼働（福井署及び小浜署）</p> <p>④ 財政基盤の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賛助会員の維持拡大 ・基本財産の適正かつ効率的な運用 <p>公益法人資金運用セミナー(5月27日、オンライン研修)</p> <p>⑤ 内閣府公益法人テーマ別セミナー（10月19日 オンライン研修）</p> <p>⑥ 地方自治法第199条第7項に基づく監査（10月17日 事前監査、12月22日 監査委員会）</p> <p>⑦ 補助金検査（4月13日）</p> <p>センター事務所のセキュリティ強化</p>